

2020年12月28日

穴吹不動産流通（株） 広島店 市況レポート（12月）

◇2020年 不動産市場の振り返り◇

2020年はコロナで始まり、コロナで終わった一年になりました。新型コロナは不動産市場にも大きな影響をおよぼし、お客様が住宅を選ぶ基準も変わりました。

一番の変化は、大きな住宅を求める方が増えたことです。これはリモートワークが普及したことにより、自宅で仕事をする機会が増え、仕事をするスペースが必要となったためです。マンションを探していたお客様が、このコロナによりご主人様の仕事部屋が必要となり、部屋数の多い一戸建てを購入されたケースもありました。今年は昨年よりも一戸建ての人气が高まった年となりました。

広島ではそれほどでもありませんが、首都圏では郊外の物件人气が高まった年でもありました。これもリモートワークにより、満員電車に乗って通勤をしなくて良くなり、それならば住環境の良い郊外に住もうとする方が増えたためです。昨年までは利便性の良い物件価格だけが上昇し、逆に郊外の物件価格は弱含む流れでしたが、今年は変化しました。

他にも、インターネットの通信環境を気にされる方が増えました。インターネット回線が遅くてはテレビ会議などできないためです。

2020年は新型コロナによって、私たちの生活は大きく変わってしまいました。2021年はこのコロナが収束し、元の活気ある生活に戻れるはずですが、それまでみんなで頑張りましょう！